

インドムンバイ新聞

ムンバイ日本人学校
さいとうえいこ

**元気ですか？
インドの人になっちゃった
(↑うそ!!)**



**この服はサリーっていい
ます。額の印はビンティ
っていうんだよ！**

鳥屋野小学校のみなさ～ん(*^ ^*)

インド：ムンバイ日本人学校のさいとう先生ですよ～♪

夏休みが終わって、新しく転入してきたお友だちは、先生のことを知らないと思います。どうぞ、クラスのお友だちにさいとうのこと、教えてもらってくださいね。

さてみんな元気に夏休みを終えて学校生活をスタートすることができましたか？
「あーあ！夏休み終わってつまらないな。」「学校が始まってめんどくさいな」…
なあんて思っているその君！わかる！その気持ちわかるなあ！だけど、学校には、学校にしかない、絶対楽しい経験と時間が待っているよ！この秋も、持久走大会に、ふれあい祭り、展覧会の作品作り…大変だけど、楽しい活動がいっぱい待っています。どうぞ、二度と無い素敵な時間を、いい先生と、いいクラスの友だちと、すごしてくださいね(^_^)v



さて、こちらムンバイのさいとう先生も、みんなみたいにた一つぷりではないのですが、インドで夏休みを過ごしました。ちなみに、日本人学校の子供たちは、夏休みになると、ほとんど日本に帰国します。なぜかという、日本の夏休みと同じで、お休み中に、日本の病院に行って調子の良くないところを見てもらったり、日本でしか買えないもの(特に食料品)を買ったり、日本の家族に会ったりするために帰るのです。日本人学校の先生は、年ごとに交代して日本に帰ります。(2年目に帰国予定だよ)…ということで、さいとうの夏休み。この夏休みにさいとうはインドをいろいろ開拓しなくては！と思い、実にインドらしいところに行ってきました。みんなも、イン

ドといったらず、この建物をイメージするする人が多いと思うんです…それは、こちら！



**タージ・マハルー！
この、建物の一番上のところをつまんだ風に写真
撮るのが、 Teppan なんだって！**

アグラーというところにある、**タージマハル**です。アグラーは、私の住んでいるムンバイから飛行機で二時間飛んでデリーへ。そこから車を飛ばして3時間のところにあります。そりゃあ、夏休みにしか行けないよねー(^ ^;)

真っ白な大理石でできているタージマハルはとても立派で、壁に宝石が埋め込んであったり、窓に細かい編み目のような彫刻がしてあったりして、すごくきれい！世界中から観光客が訪れる有名な場所です。

そんなタージマハルは、お城ではないんです。では、タージマハルは次のうち何でしょう？

- ①おうち ②お墓 ③おふる



**この角度からのタージ
は素晴らしく美しいで
す！ 圧倒されるよ。**

正解は、②のお墓でしたー。

むかーしのインド：アグラーにムガル帝国という国がありました。その5代目の王様シャー・ジャハーンという方のお后様は、ムムターズ・マハルさんというとても素敵なお墓を作ったんです。私は、ずっと、タージマハルってお城だと思っていたので、ビックリしました(> <)ここに、ムムターズさんとジャハーンさんが眠っているんだって。インドって壮大だよなー！ こういう有名スポットも、ムンバイ新聞でみんなにお知らせしていきたいです！